

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会
2020年度第1回常任幹事会議事要録

日時：2020年4月23日（木）14時～16時30分

場所：web会議（日本福祉大学）

参加：日本福祉大学（亀谷和史、松橋秀親、石川宗臣）

愛知大学（中村直美、島田美津穂）、愛知工業大学（加藤直美、榎岡憲司）

藤田医科大学（岩井芳弘）、人間環境大学（大橋梨沙）、名城大学（皆見司朗）

椙山女学園大学（松野高德）、中部大学（高井真珠代）

オブザーバー参加：名古屋女子大学（尾崎友子）

敬称略

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、2020年度第1回東海地区協議会常任幹事会を、web会議で実施することについて常任幹事会了承のもと行われた。

議事に先立ち、理事校（松橋）より東海地区協議会会則に基づき2020年度第1回常任幹事会を開催する旨説明があった。議事進行は議長として選出された日本福祉大学附属図書館長（亀谷）が担当し、出席者自己紹介の後、下記の議題を協議した。

〈1〉2020年度東海地区協議会総会について

I. 総会議事次第

理事校日本福祉大学（松橋）より2020年度第1回常任幹事会議事次第に基づき、総会議事進行、内容等について説明があった。引き続き、2020年度東海地区協議会総会の開催について資料(p.1)に基づき報告があり、今年度についてはメール会議とする旨報告があった。

II. 報告事項

1. 2019年度東海地区協議会事業報告

理事校日本福祉大学（松橋）より、資料(p.2～4)に基づき報告があった。

2. 2019年度東海地区協議会研究会事業報告

2019年度研究会運営委員長校愛知工業大学（加藤）より資料(p.5～8)に基づき報告があった。

3. 2019年度協会会務報告

(1) 協会関係事項報告

1) 加盟校等及び協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p.9～12)に基づき報告があった。

名城大学（皆見）より、資料（p.10）の③国際図書館協力委員会として記載の名城大学担当が、4月1日より変更となった旨報告があり、訂正することで了承された。

2) 2019 年度委員会報告

①協会賞審査委員会

協会賞審査委員校愛知工業大学（加藤）より資料(p. 13)に基づき報告があった。

②研究助成委員会

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p. 13～14)に基づき報告があった。

③国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員校名城大学（皆見）より資料(p. 14～18)に基づき報告があった。

④協会ホームページ委員会

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p. 18～19)に基づき報告があった。

3) 私立大学図書館協会 2020 年度西地区部会総会及び研究会について

理事校日本福祉大学（松橋）より資料(p. 20～21)に基づき報告があった。総会については集合形式を中止し、資料メール配信（承合事項は割愛）となり館長懇談会は中止、また研究会については集合形式を中止し会報掲載となる旨報告があった。

4) 第 81 回（2020 年度）私立大学図書館協会総会・研究大会について

理事校日本福祉大学（松橋）より資料(p. 22)に基づき、総会・研究大会いずれも別形態を検討中との報告があった。

(2) 協会関連事項報告

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p. 23～24)に基づき報告があった。

4. その他

(1) 2023 年度西地区部会総会当番校（東海）について

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p47)に基づき 2023 年度西地区部会総会当番校（東海）については名古屋学院大学が担当するとの報告があった。

III. 審議事項

1. 2019 年度東海地区協議会決算（案）および監査報告

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p. 25～26)に基づき東海地区協議会決算（案）について説明があった。

資料(p. 25)支出の部の研究会支援費の備考欄に記載の実務担当者研修会は、図書館見学会の誤りであることが指摘され、訂正することで了承された。

研究会運営委員長校愛知工業大学（加藤）より資料(p. 27)に基づき研究会決算（案）について説明があった。

監事校愛知大学（島田）より資料(p. 28)に基づき、決算（案）について 4 月 16 日に会計監査を行い、証憑書類等含め適正であると認められたとの報告があり、決算（案）を承認した。

2. 2020年度東海地区協議会役員校および委員校（案）

理事校日本福祉大学（松橋）より資料(p. 29～30)に基づき説明があり、承認した。

3. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う2020年度東海地区協議会前期事業計画ならびに予算の見直しについて（案）

理事校日本福祉大学（松橋）より、資料(p. 31～32)に基づき以下の提案趣旨を含め、次の点について説明があり、承認した。

・当初予定されていた東海地区協議会における前期事業については、加盟館の学生および教職員の生命と健康を守ること、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた社会的責任を果たすことを最優先に考え、（常任幹事校からの）事前の意見集約結果も考慮したうえで提案する。

①前期事業の集合形式での開催中止（学生協働フェスタは前期・後期中止）

②これに伴い東海地区協議会ならびに研究会予算の見直しを行う。

③今年度の「館灯」刊行を見送り、来年度に合併号として刊行する。

④今年度の加盟会費について、事業の縮小に伴い「私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会費に係る申し合わせ事項（案）」に沿って会費の変更を行う。

続いて、理事校日本福祉大学（石川）より、資料(p. 33)に基づき、私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会費に係る申し合わせ事項（案）について説明があり、上記と併せて承認した。

また、審議事項3に係り、学生協働フェスタ幹事校の名古屋女子大学（尾崎）より、資料(p. 36～37)に基づき、2020年度「学生協働フェスタ in 東海」の開催中止に関する報告があり、了承された。

以上を踏まえ、次回の臨時常任幹事会（5月18日～22日）において、2020年度東海地区協議会事業計画と予算の修正案、2020年度研究会事業計画と予算の修正案について審議することを確認した。

4. 2020年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会理事校・役員校・当番校等（案）

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p45～47)に基づき説明があり、承認した。

〈2〉西地区部会長校からの提案「私立大学図書館協会西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて（問題提起）」に関する今後の方向性について

理事校日本福祉大学（石川）より資料(p48～51)に基づき次の点について説明があった。

- ・西地区部会長校から示された検討の論点「西地区部会の二重構造を解消することを目途に、各地区活動を必要最小限とする。」を踏まえ、東海地区においてもスリム化を可能な限り追求することを今後検討する。

以上